

秋といえば、何を連想しますか？ 食欲の秋、芸術の秋、スポーツの秋…。私はスポーツに汗を流した秋です。10月18日よりスポレク滋賀2008が4日にわたり開催され、全国各地から多くの方々が県下各地に集まり、生涯スポーツを楽しまれました。私も、トランポリン大会に出場しました。また地元の唐崎学区の運動会では、リレーを疾走しました。汗を流すのは気持ちがいいですね。

10月10日には9月議会が閉会しました。今議会では「**淀川水系河川整備計画(案)の見直し等を求める意見書**」が採択されましたが、この意見書に関して本会議場で、議員同士の議論がなされました。今後とも**県民に分かりやすい、活発な滋賀県議会**になるように頑張ります。



9月議会 一般質問

地球温暖化対策 について

成田 / CO₂排出量の「見える化」として、商品の製造から配送、販売、廃棄を通じ、どれだけエネルギーを消費したかを表示するカーボンフットプリント制度があるが、その導入についての所見は？

琵琶湖環境部長 / 環境省、経済産業省、農林水産省などにおいても早期の制度化に向けて検討がなされており、県としても具体的な行動の促進やライフスタイルの変革につながる「見える化」に取り組んでいることから、大変重要な視点からの提案として受け止める。

成田 / 壁面緑化や高反射塗料の利用など、エネルギー効率を高めるための施策は？

琵琶湖環境部長 / 取り組み事例を広く共有し、効果についても知見の収集等に努めて、検討をすすめていく。

成田 / エネルギーの地産地消にもなる、国内でのバイオ燃料の研究・製造は重要であり、現在、宮古島ではサトウキビを、また秋田県では稲わらを原料とするバイオ燃料を開発している。また淡水に生息する「藻」を使った燃料生産プラントの実用化に向けた研究もある。滋賀県では、農産バイオ燃料に対して、どのような取り組みをしているのか？

農政水産部長 / 今年度より稲わらやもみ殻といったソフトセルロース系を中心とする「農産バイオ燃料生産導入可能性調査」を実施。今後、国の実証事業の動向も踏まえ、その導入可能性を見極める。



県警新庁舎はダブルスキンカーテンウォール工法により、夏は日射による熱気を上昇気流で排気し涼しくなり冬はダンパーを閉じることで温室状態となり、暖かくなる構造になっている。

森林政策 について

赤く染まっているのは「ナラ枯れ」▶

成田 / 木の生産地や流通経路を明らかにし、温暖化防止への具体的な数値を表すことで、消費者に安心で安全な木材を提供し、地産地消の促進ができるが、滋賀県産材産地証明制度におけるウッドマイレージ算出・表示に対する所見は？

琵琶湖環境部長 / ウッドマイレージの手法を取り入れた県産材産地証明制度についても、びわ湖材産地証明制度と効果的に組み合わせながら活用ができないか、先進地の事例も含めて研究を進める。

成田 / 最大暖房能力を最小限に抑えた「滋賀版ペレットストーブ」を産学民官で協働開発しているが、どのような成果があげられたか？ また助成制度はできないか？

琵琶湖環境部長 / 2006年度には無煙で省電力・高効率という環境にやさしく、コンパクトな普及機が開発され、試作機も出来ている。量産販売については、価格や利用性の向上、デザインなどの課題から、2007年度は改良や改善に向けた検証を行っている。またストーブの改善とペレットの供給が可能になれば、助成制度の検討の余地もある。

成田 / 小学校にペレットストーブを設置すると、やまのご事業での木のふれあいとリンクし、自然の循環を感じ、森の大切さを実感することになると考えるが？

琵琶湖環境部長 / ペレットストーブを教材として、エネルギーや地球温暖化に対する理解を深めて頂くということは、環境問題を考える上で、効果的。その可能性について前向きに検討する。

成田 / カシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害がどれくらい拡大しているのか？ また今後被害に対してどのような取り組みをなされるのか？

琵琶湖環境部長 / 1990年度に木之本町、余呉町、西浅井町で確認され、現在は大津市北部、近江八幡市まで被害が南下し、実損面積は11.21ha。今後、被害対策、予防対策を国庫補助事業により、鋭意取り組むが、実施主体は市町となっているので、連携を密にして被害対策に取り組んでいく。



比良山

全国スポーツ・レクレーション祭 スポレク滋賀2008 開催

10月18日から全国スポーツレクレーション祭 スポレク滋賀2008が開会し、誰もが気軽にスポーツやレクレーション活動を楽しめる祭典に、全国各地から滋賀に集まりました。高島市で開催されましたトランポリン大会には、全国から42チーム238名が参加し、地元滋賀からは5チームが参加、私も選手として出場しました。

我々のチームShiga Otsu Baseは予選リーグを突破し、決勝トーナメント一回戦で敗れたものの、滋賀県の過去最高順位になる5位入賞をいたしました。

トランポリンは運動の種類がバラエティーに富んでいるので、男女を問わずあらゆる年代、各個人の能力に応じて運動を選ぶことができ、幼・少年期の運動量の確保、身体支配能力の発達を目的とした調整力トレーニングとしての価値もあるといわれています。

今後とも、多くの方にトランポリンの魅力を伝えていきたいと思っております。



希望が丘の開会式に参加



滋賀県トランポリン協会会長として、大会開会宣言！



所属のチーム Shiga Otsu Base 5位入賞



選手としても参加
(2勝1敗1分け)

スペシャルオリンピックス日本・滋賀設立準備委員会

スペシャルオリンピックスは、知的発達障害のある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場で競技会を、年間を通じて提供している国際的なスポーツ組織です。

現在滋賀県では、設立準備委員会として活動をしており、バスケットや卓球のスポーツプログラムを行っております。

アスリートとして、知的発達障害のある人たち、またスポーツトレーニングのコーチ、イベント・大会のサポートや事務局のお手伝いなどのボランティアを募集しております。

詳しくは <http://son-shiga.jp/> まで。



成田セイリュウ 活動アルバム



葛川にて、大津こども環境探偵団の活動



全国青年都道府県議会議員の会に参加



常任委員会 札幌運転免許試験場にて夏期冬道安全運転講習に参加



常任委員会 県警新庁舎視察(屋上へリポート)



北小松にて地引網体験



21世紀淡海子ども未来会議、高島にて地域会議



常任委員会 秋田県の教育政策を調査



外郭団体の調査 議員インターン生も参加

成田セイリュウから皆様へのお願い

- 滋賀県・大津市に関するご質問、ご意見をお寄せください！
- 活動や報告についてのご意見、ご感想をお待ちしております。
- 成田セイリュウ後援会に入会いただくと、定期的に県議会活動レポートを送付いたします。ぜひともご参加ください。
- ボランティアスタッフを募集しております。



PROFILE

唐崎中、膳所高、龍谷大学法学部政治学科 卒業
同志社大学大学院総合政策科学研究科 修了
民主党滋賀県総支部連合会 幹事
滋賀県議会議員 (大津市選挙区) 1期

大津市消防団唐崎分団団員
唐崎学区体育振興会 常任理事
唐崎学区スポーツ少年団 事務局
大津こども環境探偵団エコリーダー 幹事

